

白梅でのオンライン授業

オンライン授業検討チーム

説明会の流れ

1. オンライン授業実施にあたって
2. オンライン授業をする上での確認事項(→佐久間先生)
3. WebClassの利用
4. パワポ+音声による動画作成(→宮田先生)
5. YouTubeへのアップロード(→都賀さん)
6. pdf資料と音声ファイルを組み合わせる方法
7. ゼミ等での会議システム(Zoom)の利用(→安倍先生)
8. 授業としての条件についてのQ&A(→佐久間先生)

1.オンライン授業実施にあたって

- 放送大学のような形(カメラ撮影しての動画)はたぶんムリ
- オンラインのコンテンツ作りの経験がほぼない私たちに何ができるか?
- 講義系授業
 - パワポを使用している場合、音声を入れて動画化する(パワポ動画)
 - 教科書やプリントと音声ファイルを組み合わせる(やはりパワポ動画)
- 演習系授業(ゼミ)
 - オンライン会議システムZoomを利用する

※今回紹介するのは最も簡単にできると思われる方法。

※いずれの場合も、WebClassを経由・併用する必要(出席など)。

2.オンライン授業をする上での確認事項

- 佐久間先生にバトンタッチ

3.WebClass*の利用

- どの方法を取るにしても、出席確認、レポート課題などを組み合わせる必要があるので、WebClassを利用、あるいは経由することになる
- 「教材」の「資料」を作成して以下を配布
 - パワポ動画へのURL
 - プリントのpdfファイル
 - ZoomのミーティングID
- 「レポート」「テスト」による評価
- 「アンケート」「チャット」「掲示板」でのコミュニケーション
- 教材の利用状況確認 → 出席

WebClass「資料」の作成

- データパシフィック*による資料作成の説明動画
- 本学では「コース」→「講義」となっている点に注意
 - <https://youtu.be/KurXAiVZcF0>

「資料」の作成

--ポータルサイトの利用方法（教員向け）より

講義別の教材一覧画面

【履修者向けお知らせ配信】
お知らせ作成画面が開きます

授業支援システムから
ログアウトします

WebClass
専門ゼミナール I B

教材一覧 教材 成績 その他 メンバー 講義管理 学生としてログインする ログアウト

教材一覧

第1回授業の分

New
● 授業資料その1
資料
更新 9分前
実行者数 0

New
● レポートその1
レポート
更新 0分前
実行者数 0

New
● Webテストその1
自習
更新 0分前
実行者数 0

New
● 掲示板その1
掲示板
更新 0分前
実行者数 0

New
● チャットその1
チャット
更新 0分前
実行者数 0

「・・・」マークから、教材の公開状況や、設定・設問の変更、学生利用状況の確認などが行えます。

教材の並び替えやラベル分けを行うことができます。

※「ラベル」とは、フォルダ分けのような機能です。この図では「第1回授業の分」があります。

丸印は履修者への表示/非表示を表します。
● 緑色 : 履修者に表示されている
● 灰色 : 履修者には非表示

チェックボックスにチェックすると、教材のコピーや削除をするメニューが画面右側に表示されます。

教材を作成する
教材並び替え/ラベル設定
第1回授業の分

クリックすると、教材作成画面が開きます。

▶ 作成する教材の種類を選びます。

教材を作成する

資料 資料を作成します。

レポート レポート提出窓口を作成します。

テスト テストを作成します。Hotpotatoes

アンケート アンケートを作成します。

問題抽出機能 既存のテスト/アンケート教材から設問を抽出してテストを作成します。

掲示板 掲示板を作成します。テーマに沿って意見や質問などを投稿し、議論する場として使われています。

wiki Wikiを作成します。複数人共同でページを作成/編集可能です。

チャット チャットを作成します。リアルタイムにコミュニケーションすることが可能です。

ユニット 複数教材の実施順序の指定や、テストで合格点以上を取らないと次の教材を受講できないような設定が可能です。

教材種類をクリックすると、オプション設定画面に進みます。

インポート 外部システムインポート 他授業からリンク

テスト/アンケート オプション設定

タイトルを入力し、下にある操作ボタンをクリックして

- ※ レポート課題を作成する場合は「種別」から「レポート」を選択してください。
- ※ 種別で「レポート」を選択すると自動的に「回答の表示」が「表示する」になります。
- ※ 説明/注意点は、教材を開始するときに説明として表示されます。

基本設定

ラベル

(必須) タイトル

(必須) 種別

アクセス制限

説明/注意点

[-] 教材実行時の制限

日時制限 ☐ する ☐ しない 2019年 3月 19日 19時 27分 から 2019年 3月 19日 19時 27分 まで

実行回数の制限 回

制限時間 分

利用できるメンバーを限定する

※ テスト/アンケートを実施できるメンバーは、
「講義メンバー」の中から選択してください。
※ 「フィールドカード」・「任意の文字」で指定
※ サンプルCSVファイルのダウンロード
ファイルを選択 選択されていません

IPアドレス制限

実行パスワード

[+] 問題表示

[+] 採点・結果表示

[+] 他の講義メンバーへ回答を公開する

[+] 講義管理者に対する教材編集・成績閲覧制限

テスト作成 問題編集

テスト作成一括取込

数値制限

「？」のアイコンを押すと、各項目のヘルプが開きます。

「アクセス制限」を『講義メニューで非表示にする』にすると、履修者からは見えないようにでき、教材を作り溜めることが可能です。
『表示する』にしていると、即時に履修者から見える状態になります。

教材実行の日時制限や回数制限、制限時間、利用できるメンバーの限定などを設定できます。

【日時制限の注意】
終了時刻は、レポート提出画面やWebテスト回答画面を開くまでの期限ですので、提出や回答の完了時刻がここで設定した終了時刻を超える場合があります。

設定入力後にクリックして内容作成に進みます。

※教材の種類によって、ボタン名称が異なる場合があります。

ラベルとタイトルの設定に注意。

日時制限を加えることで、出席のチェックに相当することができます。

↓
いずれも後述。

WebClass 「レポート」「テスト」の作成

- データパシフィックによるレポート作成の説明動画
 - <https://youtu.be/8RWi7CH5Ldc>
- 「レポート」はファイル提出のため毎回だと学生負担が大なので、期末、あるいは中間での実施が適切か。
- データパシフィックによるテスト作成の説明動画
 - https://youtu.be/j5JLGZ_QKYM
- オンライン授業での「テスト」は第三者の助言の排除や、参照資料の制限ができないため、成績に結びつく評価には向かない。

WebClass 「アンケート」 など

- 「アンケート」を設定して、授業後のリアクションペーパー的に使う(→出席確認との関連)
- データパシフィックによるアンケート作成の説明動画
 - <https://youtu.be/pkyGjcyzggg>
- 「チャット」はリアルタイムのコミュニケーションのため、時間を限らないと教員は大変
- 質問受付には「掲示板」のほうが適していそう。ただ、返事のタイミングを限定しておかないと、四六時中追われるかも？
 - リアクションペーパー的アンケートに含めてしまうのが吉(?)

1回分の授業の「教材」設定例

資料 オプション設定

タイトルを入力し、下にある操作ボタンをクリックしてください。

※ 説明/注意点は、教材を開始するときに説明として表示されます。

基本設定

ラベル

(必須) タイトル 'New'マーク ☒

アクセス制限

説明/注意点

[-] 教材実行時の制限

日時制限 ☐ する ☒ しない 2020年 4月 14日 22時 52分 から 2020年 4月 14日 22時 52分 まで

実行回数の制限 回

制限時間 分

利用できるメンバーを限定する

「ラベル」には授業回数または実施日を書いておくと授業回ごとにまとまるのでわかりやすい。→後述

この例でのタイトルは単に「資料」だが、多少内容を反映したタイトルのほうがいい。

pdf資料などは、授業時間に関わらず閲覧できるように設定。

資料 オプション設定

タイトルを入力し、下にある操作ボタンをクリックしてください。

※ 説明/注意点は、教材を開始するときに説明として表示されます。

基本設定

ラベル  第1回(xx月yy日)

(必須) タイトル  授業動画(時間割の日時のみ閲覧可) 'New'マーク ☒

アクセス制限  講義メニューで表示する ▼

説明/注意点 

[-] 教材実行時の制限

日時制限  ☒ する ☐ ない

2020年 ▼ 5月 ▼ 11日 ▼ 9時 ▼ 0分 ▼ から
2020年 ▼ 5月 ▼ 11日 ▼ 10時 ▼ 30分 ▼ まで

実行回数の制限  回

制限時間  分

利用できるメンバーを限定する  講義メンバーから選択する

パワポ動画へのURLを含む授業本体部分は時間割通りに日時制限を設定。



出席確認のため。

この例では5月11日の1限授業を想定。

テスト/アンケート オプション設定

タイトルを入力し、下にある操作ボタンをクリックしてください。

- ※ レポート課題を作成する場合は「種別」から「レポート」を選択してください。なお、自習用や試験教材でも問題編集画面から作成することができます。
- ※ 種別で「レポート」を選択すると自動的に「回答の見直しを許可」オプションが選択されます。
- ※ 説明/注意点は、教材を開始するときに説明として表示されます。

基本設定

ラベル 第1回(xx月yy日)

(必須) タイトル 第1回出席カード兼アンケート(授業日のうちに回答) 'New'マーク

(必須) 種別 アンケート(記名式)

アクセス制限 講義メニューで表示する

説明/注意点

アンケート名には授業回数、日付などを含めておく。

[-] 教材実行時の制限

日時制限 ☒ する ☐ しない 2020年 5月 11日 9時 0分 から 2020年 5月 11日 23時 59分 まで

実行回数の制限 回

制限時間 分

利用できるメンバーを限定する 講義メンバーから選択する

アンケートは例えばその日の内(23時59分)を日時制限に設定。

感想など簡単な自由記述式設問を使えば、リアクションペーパー的利用ができる。

出席カード兼アンケート(授業日のうちに回答) 設問 1

共通オプション ページ: 複数ページ 種別: アンケート(記名) 添え字: 1234 ランダム出題: しない 選択肢並べ替え: しない

出題分野

設問ファイル ファイルを選択 選択されていません 変換方法 ☒ HTML ☐ PDF PowerPoint ファイルはPDFに変換されます。

設問入力 今回の授業を聞いた上で、自分なりの意見、感想、よく理解できなかった点などを書いて下さい。

画像/音声ファイル ファイルを選択 選択されていません ※画像/音声ファイルにMP4動画(h.264)を登録するとストリーミング再生となります。その際は元動画はサーバ上には保存されないためご注意ください。

添付資料ファイル ファイルを選択 選択されていません

設問スタイル 記述式 字数制限 下限 7 字以上, 上限 字まで Hint: 記述式では最大で約20000文字までの文章を入力できます。ブランクまたは0を指定した場合は最大値が設定されます。

キーワードを指定できます キーワードテスト Hint: 記述式回答の中にキーワードが含まれているか検索します。 Hint: キーワードは"," (カンマ) で区切って入力してください。 Hint: キーワードには正規表現が利用できます。正規表現を使う際は""で囲ってください。 Hint: 「レポート/記述式問題の採点」画面でキーワードがいくつ含まれているか確認できます。

ここに解答を記入します

保存

教材一覧

教材▼

成績▼

その他▼

メンバー▼

講義管理▼

学生としてログインする

第1回(xx月yy日)

同じラベルを持つ教材はひとくくりに表示されるので、授業回ごとにラベルをつけてやるとわかりやすい。

教材を作成する

教材並び替え/ラベル設定

第1回(xx月yy日)

New

● 授業動画(時間割の日時のみ閲覧可)

更新 12時間前

実行者数 1

...



資料

利用可能期間 2020/05/11 09:00 - 2020/05/11 10:30

New

● 資料(いつでも閲覧可)

更新 12時間前

実行者数 0

...



資料

New

● 第1回出席カード兼アンケート(授業日のうちに回答)

更新 0分前

実行者数 1

...



アンケート

利用可能期間 2020/05/11 09:00 - 2020/05/11 10:30

1回の授業ごとにラベルでくくり、その中に資料、授業動画(YouTubeへのリンク情報)、リアクションペーパー的アンケートの3点セットを置く(とよい)。

教材一覧 教材▼ 成績▼ その他▼ メンバー▼ 講義管理▼ 学生としてログインする

第1回(xx月yy日)

New
● 授業動画(時間割の日時のみ閲覧可)

資料

利用可能期間 2020/05/11 09:00 - 2020/05/11 10:30

更新 11時間前

実行者数 1

更新 11時間前

実行者数 0

更新 11時間前

実行者数 0

New
● 資料(いつでも閲覧可)

資料

New
● 出席カード兼アンケート(授業日のうちに回答)

アンケート

利用可能期間 2020/05/11 09:00 - 2020/05/11 23:59

教材を作成する

教材並び替え/ラベル設定

第1回(xx月yy日)

教材へのアクセスログを見て、出席確認

教材の「実行者数」をクリックすると、アクセスログへ。

出席確認には、次のアンケートも合わせて。↓

授業動画(時間割の日時のみ閲覧可)

最終更新日: 2020/04/14 22:52 倉澤 壽之(200974)

種類: 資料

公開状況

利用状況

学習履歴

ユーザID

ワイルドカード '*', 任意の一文字 '?' で指定。
複数の条件は or で連結。

検索

集計期間

2020年 ▼ 4月 ▼ 1日 ▼ から

2020年 ▼ 4月 ▼ 15日 ▼ まで

集計期間: 2020-04-01から2020-04-15まで の利用状況

氏名	ユーザID	回数	利用時間	最終利用日
検証用学生001	S001	1	00:00:39	2020-04-09 13:27:55
検証用学生002	S002	0		
検証用学生003	S003	0		

アンケート結果の参照は「成績」メニューから

WebClass
WebClassのみ検証用講義_2 管理

教材一覧 教材 成績 その他 メンバー 講義管理 学生としてログインする

第1回(xx月yy日)

- New
● 授業動画(時間割の資料)
利用可能期間 2020/0
- New
● 資料(いつでも閲覧)
資料
- New
● 第1回出席カード兼アンケート
利用可能期間 2020/0

成績一覧
進捗状況一覧
出題分野ごとの成績
レポート/記述式問題の採点
類似レポート検知
レポート一覧
問題ごとの成績表示/再採点
個人ごとの成績表示
アンケート集計

更新 12時間前 実行者数 1	...
更新 12時間前 実行者数 0	...
更新 2分前 実行者数 1	...

教材を作成する

教材並び替え/ラベル設定

第1回(xx月yy日)

» WebClassのみ検証用講義_2

アンケート集計

倉澤 壽之 さんがログイン中

検索条件

アンケート名 第1回出席カード兼アンケート(授業日のうちに回答) ▼

実施日 全ての実施日 ▼ - 全ての実施日 ▼

対象 ゲストを含む ▼

WebClassのみ検証用講義 2 ▼

ユーザID ワイルドカード * 任意の一字? で指定

氏名 複数の条件は or で連結

表示 未提出者を表示

対象人数 2 人

» 詳細データのダウンロード

ユーザ毎の回答リストのダウンロード

設問 1

Check 最小値 10.0秒 平均値 83.0秒 最大値 156.0秒

〇〇〇と思いました。△△△のところがちっと良く理解できませんでした。 [1]

未解答 [1]

0 sec

アンケート名を検索する。

※その授業で設定したすべてのアンケートやテストの中から選ぶので、授業回数や日付などをアンケート名に入れておかないと、いつのアンケートなのかわからなくなってしまうので、注意。

どの学生がどのように回答したかは、詳細データ、またはユーザ毎の回答リストで見る。

詳細データ

----- S001 -----

Test,第1回出席カード兼アンケート(授業日のうちに回答)

Course,WebClassのみ検証用講義_2

ID,S001

Name,検証用学生001

Date,2020-04-15 10:55:53

Score,0

Answer1,"○○○と思いました。△△△のところがちょっと良く理解できませんでした。"

Point1,0

----- S002 -----

以下略

これらのデータを、授業の動画教材へのアクセスログと組み合わせて出席確認に用いる。

あるいは疑問点を抽出して次回授業でフォローする。

ユーザ毎の回答データ(CSV形式)

[ユーザ毎の回答リスト]

<コース名>,<ユーザ名>,<ユーザID>,<回答時刻>,<設問1/設問2/設問3/・・・>

WebClassのみ検証用講義_2,検証用学生001,S001,2020-04-15 10:55:53,"○○○と思いました。△△△のところがちょっと良く理解できませんでした。"

検索条件

アンケート名

実施日 -

対象

ユーザID

氏名

ワイルドカード * 任意の一文字? で指定
複数の条件は or で連結

[ブランクレコードを生成] をクリック
すると、空の成績レコードが生成され
ます。レポート課題や記述式課題が含
まれる場合は、メニューの「レポート/
記述式問題の採点」をご利用くださ
い。

未提出者一覧

☒	Mail	講義	氏名	ユーザ ID	
☒		WebClassのみ検証用講	検証用学生 002	S002	ブランクレコードを生成
☒		WebClassのみ検証用講	検証用学生 003	S003	ブランクレコードを生成

0 sec

あるいは……

「未提出者を表示」を使うと、未提出者のユーザIDが一覧で表示されるので、単に提出の有無を確認するだけなら、この方が簡単。

WebClassのチュートリアル資料

- これまでの動画を含むデータパシフィックのWebClassの教員向け資料
 - <https://webclass.jp/documents/course-manage>
- ポータルサイトのトップページ(下の方)にある「ポータルサイトの利用方法（教員向け）」

4. パワポ+音声の動画化 → 宮田先生

- 宮田先生にボタンタッチ

5.YouTubeへのアップロード

- 都賀さんにボタンタッチ

6.pdf資料+音声ファイル

- 配布資料はpdfファイル化しておくほうがいい
 - 使用デバイスや環境に関わらず表示できる



音声はスライド1枚のみのパワポ動画にする のが簡単

- 音声を録音する方法いくつもあるが…
 - パソコンの「レコーダー」
 - スマホの「ボイスメモ」
- 録音後のファイルの扱いが面倒だし、YouTubeにアップロードするには「動画」の形を取らないといけないので、変換が必要
- パワポでスライドを1枚だけ作る
 - 単元名、その回のタイトルなどを書いただけのスライド
- 「パワポ+音声の動画化」の要領で、音声を入れて動画化する
 - 画面にはその回のタイトルが表示され続け、音声だけが聞こえる
 - 学生はpdf資料(あるいは教科書)などを参照しながら音声を聞く

7.Zoomの利用 → 安倍先生

- 安倍先生にボタンタッチ

授業としての条件についてのQ&A

- 再び佐久間先生にバトンタッチ